

泉佐野で「農」を学んで、
弘前で「りんご生産」を目指す。

空港玄関都市で、都市と地方両方の顔を
あわせ持つ泉佐野。じつは昔から農業や漁
業が盛んな土地です。瀬戸内海式気候にあ
るため1年を通して気候も穏やか。

そのような泉佐野で、農産物の生産・加
工・販売・堆肥づくりまでを学んでもらい
ます。そして、日本一のりんご生産地であ
る青森県弘前市で、りんご農家さんにりん
ごの生産を教わります。

いきなり地方に移住してしまわな
くも、泉佐野という身近な場所で、これから
の「暮らし」を試してみる。農業、移住、
二居住型の暮らしなど、あなたにあったい
ろんなカタチの「農のある暮らし」が見つ
かるかもしれません。

I Z U M I
S A N O 
H I R O
S A K I

泉佐野から、弘前へ。

泉佐野 OSAKA

6次産業体験コース

4月1日(金)~

期間中の5日間を1クールとし何度でもご利用できます

弘前 AOMORI

まるかじりコース(りんご生産体験7日間)

① 4月23日(日)~4月30日(日)

※4月は期間中に2泊3日、3泊4日、7日コースあり

② 5月17日(水)~5月24日(水)

③ 6月15日(木)~6月22日(木)

泉佐野で「農」を学んで、 弘前で「りんご生産」を目指す。

「地方」で暮らすそのカタチには、いろいろなものがあります。今回私たちは空港玄関都市という特性を生かし、泉佐野と青森県の弘前という遠く離れた2つの地域の暮らしを体験できるプログラムを開講します。現役農家さんからは生産から販売までの農業に関する一連の技術を、移住者の方からはその土地に暮らしてみたいの体験談をお聞きします。自分にあった「農のある暮らし」を見つける農業体験プログラムです。



泉佐野から、
弘前へ。

PROGRAM

泉佐野 OSAKA

農家さんの指導のもと、泉州ブランド野菜の生産、加工、販売、堆肥づくりまでの6次産業の技術を身につけます。農業技術だけでなく、地方移住を考えている方には、地方での暮らしを学ぶ講座もあり、地方での農のある暮らしのステップになります。

6次産業体験コース(6次産業のいろはを学ぶ5日間)

生産(泉州野菜の生産と収穫作業を体験)

加工(漬物などの加工品を体験)

販売(大阪市内のマルシェでの販売体験)

堆肥づくり(バーク堆肥などの土づくり体験)

地方での暮らし講座



生産と収穫作業(泉佐野)



マルシェでの販売体験(泉佐野)

日程 4月1日(金)～随時募集 *期間中の5日間を1クールとし何度でもご利用できます。

弘前 AOMORI

泉佐野で一通りの農業技術と地方での暮らし方を学び、青森県弘前市へ渡り、現地のりんご農家さんと農業体験を行います。農家さんからたくさん話を聞いて、弘前への移住のきっかけにしたり、二居住型の暮らしなど、自分にあった農のある暮らしを探しましょう。

まるかじりコース(例:りんご生産1週間体験)

1日目→移動・オリエンテーション

2~4日目→りんご生産体験

5日目→弘前の紹介等

6~7日目→りんご生産体験・移動

※プログラムは天候等で一部変更する場合があります(日曜日は休日となります)

日程 まるかじりコース ① 4月23日(日)~4月30日(日)
*4月は期間中に2泊3日、3泊4日、7日コースあり
② 5月17日(水)~5月24日(水)
③ 6月15日(木)~6月22日(木)



りんご生産の農場体験(弘前)



りんごの出荷作業体験(弘前)

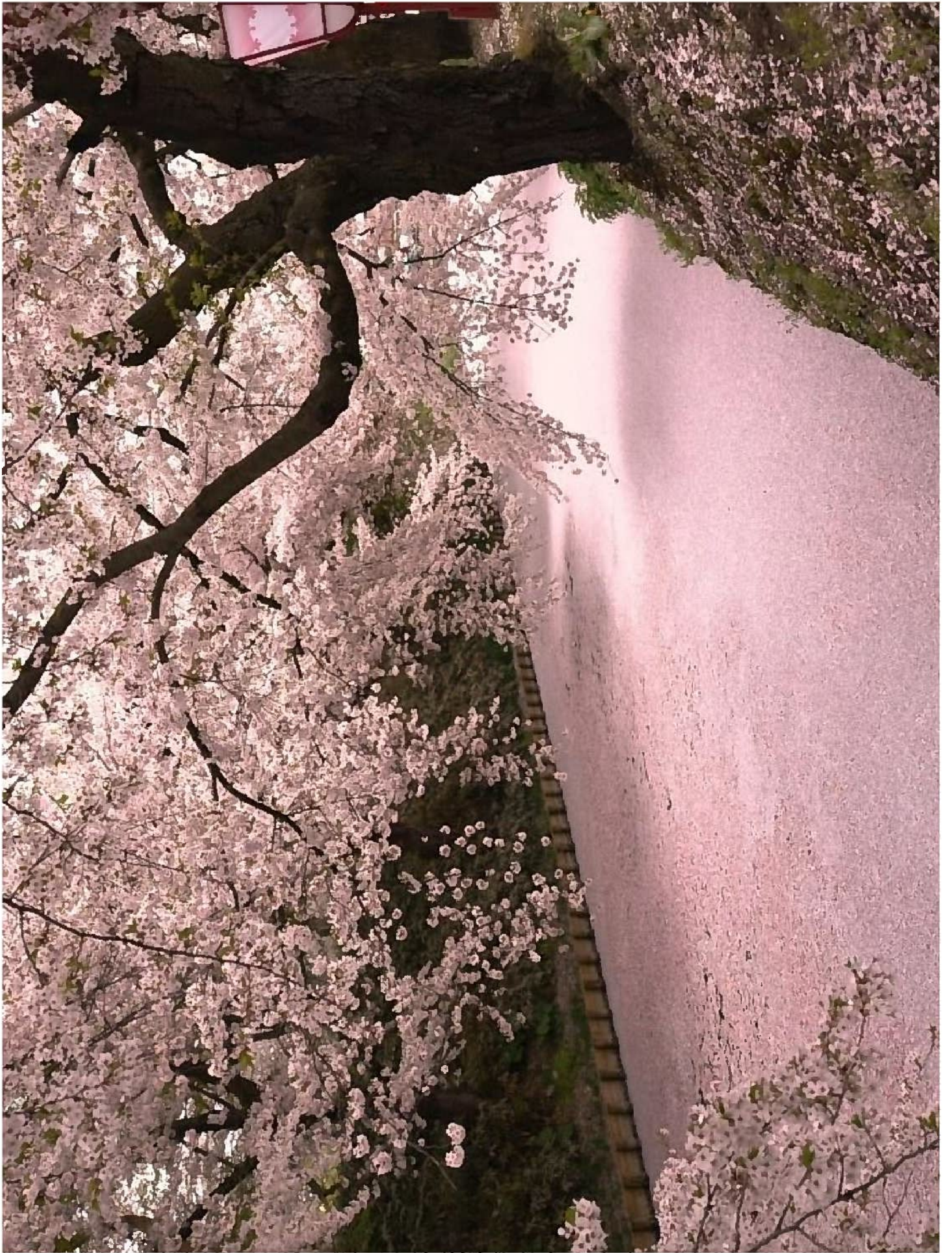
定員	泉佐野：6次産業体験コース 10名(1クール) 弘前：まるかじり/ひとかじりコース(りんご生産体験) 8名程度
対象	将来、就職や地方移住をお考えの方
参加費	泉佐野：無料(交通費支給) 弘前：無料(交通費の一部、宿泊費、食費の一部をこちらでご用意します)
申込方法	右記、お問合せ先までメール、お電話にて、名前、メールアドレス、電話番号、希望日程をご明記の上、お申込みください。 申込締切：各コース体験開始3日前まで

お問合せ

泉佐野アグリカレッジ(NPO 法人おおさか若者就労支援機構)
〒598-0082 大阪府泉佐野市下瓦屋 222-1
泉佐野市立泉佐野北部市民交流センター内
TEL 072-458-7600
FAX 072-464-0154
MAIL oyws@wep-npo.com
URL www.agri-col.com







泉佐野で「農」を学んで、 加賀で「梨生産」を目指す。

空港玄関都市で、都市と地方両方の顔を
あわせ持つ泉佐野。じつは昔から農業や漁
業が盛んな土地です。瀬戸内海式気候にあ
るため1年を通して気候も穏やか。

そのような泉佐野で、農産物の生産・加
工・販売・堆肥づくりまでを学んでもらいま
す。そして、場所は北陸、石川県の梨の産地
である加賀市で、梨農家さんに梨の生産を
教わります。

いきなり地方に移住してしまわなくて
も、泉佐野という身近な場所です。これから
の「暮らし」を試してみる。農業、移住、二
居住型の暮らしなど、あなたにあったいろ
んなカタチの「農のある暮らし」が見つかる
かもしれません。

IZUMI
SANNO
KAGA



泉佐野から、加賀へ。

泉佐野 OSAKA

6次産業体験コース

随時受け付け

期間中の5日間を1クールとして何度でもご利用できます

加賀 ISHIKAWA

まるかじりコース（梨生産体験6日間）

- ① 4月20日(木)～4月26日(水)
- ② 5月11日(木)～5月17日(水)
- ③ 6月10日(土)～6月16日(金)

※すべてのコースに2泊3日と6日コースがあります

都市と地方をつなぐ就労支援カレッジ事業 事業主体/泉佐野アグリカレッジ共同企業体

泉佐野で「農」を学んで、 加賀で「梨生産」を目指す。

「地方」で暮らすそのカタチには、いろいろなものがあります。私たちは2016年から泉佐野と青森県弘前を結ぶ、りんご生産体験プログラムを行ってきました。そして今回新たに、泉佐野と石川県の加賀市という2つの地域の暮らしを体験できるプログラムを開講します。農家さんからは農業に関する一連の技術を、移住者の方からはリアルな体験談をお聞きします。自分にあった「農のある暮らし」をみつける農業体験プログラム、第二弾です。

泉佐野から、
加賀へ。



PROGRAM

泉佐野 OSAKA

農家さんの指導のもと、泉州ブランド野菜の生産、加工、販売、堆肥づくりまでの6次産業の技術を身につけます。農業技術だけでなく、地方移住を考えている方には、地方での暮らしを学ぶ講座もあり、地方での農のある暮らしのステップになります。

6次産業体験コース(6次産業のいろはを学ぶ5日間)

生産(泉州野菜の生産と収穫作業を体験)

加工(漬物などの加工品を体験)

販売(大阪市内のマルシェでの販売体験)

堆肥づくり(バーク堆肥などの土づくり体験)

地方での暮らし講座



生産と収穫作業(泉佐野)



マルシェでの販売体験(泉佐野)

日程 4月1日(金)～随時募集 *期間中の5日間を1クールとし何度でもご利用できます。



加賀 ISHIKAWA

泉佐野で一通りの農業技術と地方での暮らし方を学んだ後、石川県加賀市へ渡り、現地の梨農家さんと農業体験を行います。農家さんからたくさん話を聞いて、加賀への移住のきっかけにしたり、二居住型の暮らしなど、自分にあった農のある暮らしを探しましょう。

まるかじりコース(例:梨生産6日間で体験)

1日目→移動・オリエンテーション・見学

2～5日目→梨生産体験・加賀の紹介等

6日目→見学・体験等・移動

※プログラムは天候等で一部変更する場合があります(体験期間中、1日は休日となります)

日程 まるかじりコース ① 4月20日(木)～4月26日(水)

② 5月11日(木)～5月17日(水)

③ 6月10日(土)～6月16日(金)

*すべてのコースに2泊3日と6日コースがあります



収穫時期の梨(加賀)



生まれたての梨の実(加賀)

定員

泉佐野:6次産業体験コース 10名(1クール)
加賀:まるかじりコース(梨生産体験)8名程度

対象

将来、就農や地方移住をお考えの方

参加費

泉佐野:無料(交通費支給)
加賀:無料(交通費の一部、宿泊費、食費の一部をこちらでご用意します)

申込方法

右記、お問合せ先までメール、お電話にて、名前、メールアドレス、電話番号、希望日程をご明記の上、お申込みください。
申込締切:各コース体験開始3日前まで

お問合せ

泉佐野アグリカレッジ(NPO 法人おおさか若者就労支援機構)

〒598-0062 大阪府泉佐野市下瓦屋 222-1

泉佐野市立泉佐野北部市民交流センター内

TEL

072-458-7600

FAX

072-464-0154

MAIL

oyws@wep-npo.com

URL

www.agri-col.com

